

新型インフル緊急セミナー開催！！

新型インフルエンザ発生時に、企業はどう動いたか？

そしてその教訓

安全サポート協会

安全サポート株式会社

2009/06/19（金）配信

---

## ■実施要綱

### ◇ 内容

新型インフルエンザ感染者数が4万人を超え、WHOのフェーズは6となりました。企業にとっては、新型インフルエンザが大流行すると言われる秋に向けて対策を進めることが、危機管理上重要になります。第1部では、インターリスク総研から、新型インフルエンザ発生時に企業が具体的に取った行動を概説し、新型インフルエンザBCP作成のポイントを説明します。第2部では、企業の対応実例として、日本ユニシスから、これまでの対応、そして得られた教訓について説明します。

◇ 対象者 企業のBCP・人事総務担当者、インフルエンザ対策担当者向けです

◇ 日時 09年7月2日（木）9時45分～11時30分  
（9時30分開場）

◇ 会場 文京シビックホール（小ホール）  
※会場への交通アクセスは、  
<http://www.b-civichall.com/access/main.html>  
をご覧ください。

◇ 定員 300名（先着順）

◇ 参加費 無 料

### ◇ 主催

安全サポート株式会社、株式会社インターリスク総研、  
日本ユニシス・ラーニング株式会社

### ◇ 後援

## ■概要

第1部 9:45～10:10

企業は、その時どう動いたか？

ー新型インフルエンザBCPの考え方ー

株式会社インターリスク総研 研究開発部 リーダー

BCI 日本支部代表 篠原 雅道

[講師プロフィール]

日本で最も早く BCM および新型インフルエンザ対策に関するコンサルティング事業を立上げ、豊富な実績・経験を有する。厚生労働省の企業向け新型インフルエンザ対策ガイドライン改定WG、BCMでは経済産業省・内閣府などの政府委員を歴任する。また、執筆、講演、TV出演も数多くこなす。新型インフルエンザ対策コンソーシアムを設立し、新型インフルエンザ対策の啓発を日本のみならず、海外でも推進するなど企業対策に強い。

第2部 10:10～11:20

企業で準備すべき新型インフルエンザ対策とBCP

日本ユニシス株式会社 CSR推進部長 多田 哲

[講師プロフィール]

日本ユニシス入社後、流通業・サービス業システムエンジニア、1995年オープンソフトウェア企画部長、2002年ビジネスコンサルティング統括部長（情報セキュリティコンサルティングなど）、2005年よりCSR推進部長。社内BCPプロジェクトの責任者、2007年4月より新型インフルエンザ対策を準備。

## ■配布資料ご持参のお願い

参加申込者には配布資料へのアクセス用URLを後日メールでお送りしますので、各位にてプリントアウトしてご持参ください。

また、入場の際の確認に配布資料をご提示頂きます。

※当日会場に配布資料はご用意しておりませんのでご注意ください。

## ■参加申込

以下のURLにアクセスし、ページの下の方にあるフォームから

お申し込みください。

<http://anzensupport.zz.tc/h1n1>

(定員になり次第締め切らせていただきます。)

受付されると確認メールが送付されます。

■お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは以下にお願いいたします。

安全サポート株式会社／安全サポート協会事務局

電話：03-3593-5605 Fax:03-3593-5606

メール：info@anzen-support.org

---

新型インフル緊急セミナー開催！！

新型インフルエンザ発生時に、企業はどう動いたか？

そしてその教訓

安全サポート協会

安全サポート株式会社

2009/06/26（金）配信

---

このセミナーは6月19日の臨時メールでご案内いたしましたが、申込案内に際して特殊なURLを使った関係で、企業サイドのサーバーではじかれ、結果、未読の企業が少なからずあったため、再度ご案内するものです。

従って、既読の皆様には重複してのご案内となりますが、上記ご勘案のうえご容赦願います。

以下は実施要領です。

■実施要綱

◇ 内容

新型インフルエンザ感染者数が5万人を超え、WHOのフェーズは6となりました。企業にとっては、新型インフルエンザが大流行すると言わ

れる秋に向けて対策を進めることが、危機管理上重要になります。第1部では、インターリスク総研から、新型インフルエンザ発生時に企業が具体的に取った行動を概説し、新型インフルエンザBCP作成のポイントを説明します。第2部では、企業の対応実例として、日本ユニシスから、これまでの対応、そして得られた教訓について説明します。

- ◇ 対象者 企業のBCP・人事総務担当者、インフルエンザ対策担当者向けです
- ◇ 日時 09年7月2日(木) 9時45分～11時30分  
(9時30分開場)
- ◇ 会場 文京シビックホール(小ホール)  
※会場への交通アクセスは、  
<http://www.b-civichall.com/access/main.html>  
をご覧ください。
- ◇ 定員 300名(先着順)
- ◇ 参加費 無 料
- ◇ 主催  
安全サポート株式会社、株式会社インターリスク総研、  
日本ユニシス・ラーニング株式会社
- ◇ 後援  
特定非営利活動法人 安全サポート協会

## ■概要

第1部 9:45～10:10

企業は、その時どう動いたか？

ー新型インフルエンザBCPの考え方ー

株式会社インターリスク総研 研究開発部 リーダー

BCI日本支部代表 篠原 雅道

[講師プロフィール]

日本で最も早くBCMおよび新型インフルエンザ対策に関するコンサルティング事業を立上げ、豊富な実績・経験を有する。厚生労働省の企業向

け新型インフルエンザ対策ガイドライン改定WG、BCMでは経済産業省・内閣府などの政府委員を歴任する。また、執筆、講演、TV出演も数多くこなす。新型インフルエンザ対策コンソーシアムを設立し、新型インフルエンザ対策の啓発を日本のみならず、海外でも推進するなど企業対策に強い。

第2部 10:10～11:20

企業で準備すべき新型インフルエンザ対策とBCP

日本ユニシス株式会社 CSR推進部長 多田 哲

〔講師プロフィール〕

日本ユニシス入社後、流通業・サービス業システムエンジニア、1995年オープンソフトウェア企画部長、2002年ビジネスコンサルティング統括部長（情報セキュリティコンサルティングなど）、2005年よりCSR推進部長。社内BCPプロジェクトの責任者、2007年4月より新型インフルエンザ対策を準備。

■配布資料ご持参のお願い

参加申込者には配布資料へのアクセス用URLを後日メールでお送りしますので、各位にてプリントアウトしてご持参ください。

また、入場の際の確認に配布資料をご提示頂きます。

※当日会場に配布資料はご用意しておりませんのでご注意ください。

■参加申込

以下のURLにアクセスし、トップページの青いボタン（セミナー概要・申込み）をクリックのうえ、お申し込みください。

<http://anzen-support.org/>

（定員になり次第締め切らせていただきます。）

受付されると確認メールが送付されます。

■お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは以下にお願いいたします。

安全サポート株式会社／安全サポート協会事務局

電話：03-3593-5605 Fax:03-3593-5606

メール：info@anzen-support.org

---

賛助会員のための少人数の「新型インフルエンザ対策意見交換会」  
の開催のお知らせ

「新型インフルエンザ」については、既に当協会が後援する「新型インフル  
緊急セミナー開催！！新型インフルエンザ発生時に、企業はどう動いたか？そ  
してその教訓」をご連絡しましたが、300人予定の多数参加のセミナーで  
す。そこで、これとは別に賛助会員に限定して、小人数の密度の高い「新型イ  
ンフルエンザ対策意見交換会」を行います。

最近、賛助会員の皆様のご協力で戴いた「アンケート」の意見でも、「新型  
インフルエンザの対応について、他社の状況を知りたい」とのご希望が出てい  
ます。そこで、この「意見交換会」はそのご希望を踏まえて賛助会員のみ絞  
り、小人数で今回経験したことや困ったこと、更にそれを今後の対策にどう生  
かすかなどを、各企業の意見を踏まえてじっくりと検討する機会にしたいと思  
います。

今回の豚インフルエンザからの新型インフルエンザの状況は、少し落ち着き  
を取取り戻した感があります。しかし、スペイン風邪の経験からも何時毒性の  
強いものに変化するかも知れず、また鳥インフルエンザからの新型インフル  
エンザのパンデミックへの脅威も相変わらず続いており、新型インフルエンザ対  
策は予断を許さないものがあります。

「残心」（6月8日「コメント・アドバイス」参照）のこの時期に、今まで  
の対応を振り返り今後の対策に役立ててはどうかと思います。

各企業の問題点や、困ったことなどを解決する場として、この「意見交換会  
」をご利用戴ければと思います。

新型インフルエンザの対応についてご心配のある企業は、どうぞ振るってご  
参加下さい。

三島健二郎

記

日時	7月13日	14時～17時
場所	永田町 TBR	1階 C 会議室
内容	1	(制度) 新型インフルエンザ対応の組織、連絡体制で機能しな かったこと

- 2 (ハード) 対応に必要な「物」の問題点
- 3 (行動) 対応策の実施およびその判断で困ったこと
- 4 国、自治体、マスコミの動きに対する不満
- 5 以上の解決策

アドバイス 三島健二郎、有坂錬成、中軽米重男

参加者 賛助会員に限り、申し込み順6人までと致します。

希望者多数の場合は、状況により次回の開催の検討をいたしたい  
と思います。従って、参加したいが当日都合の悪い方は、その旨  
記載して申し込んでください。

参加決定者に対しては、参加決定通知とともに意見交換に必要な  
アンケートを送ります。

参加者はこの「意見交換会」での発言内容および「アンケート」  
の内容について秘密保護をお願いいたします。

参加費 無料

申込方法 返信メールを起動させ、下記項目をご記入して返信してくださ  
い。

参加希望：企業名・部署名（  
）、参加希望者名（  
）

以 上

賛助会員のための少人数の「新型インフルエンザ対策意見交換会」の開催  
のお知らせ

安全サポート協会  
2009/07/06 (月) 配信

---

「新型インフルエンザ」については、7月2日当協会が後援する「新型インフル緊急セミナー開催！！新型インフルエンザ発生時に、企業はどう動いたか？そしてその教訓」が開催されましたが、200人近くもの多数参加のセミナーでした。そこで、これとは別に当協会主催で、賛助会員に限定して、小人数で密度高く、問題点を追求し、解決への道を探ることの出来る「新型インフルエンザ対策意見交換会」を行います。

最近、賛助会員の皆様のご協力で戴いた「アンケート」の意見でも、「新型インフルエンザの対応について、他社の状況を知りたい」とのご希望が出ています。そこで、この「意見交換会」はそのご希望を踏まえて賛助会員のみならず、小人数で今回経験したことや困ったこと、更にそれを今後の対策にどう生かすかなどを、各企業の意見を踏まえてじっくりと検討し、解決の答えを探る機会にしたいと思えます。

今回の豚インフルエンザからの新型インフルエンザの状況は日本国内では、少し落ち着きを取取り戻した感があります。しかし、スペイン風邪の経験からも何時毒性の強いものに変化するかも知れず、また鳥インフルエンザからの新型インフルエンザのパンデミックへの脅威も相変わらず続いており、新型インフルエンザ対策は企業必須の要件になってきています。

各企業も今のこの時期に、今までの対応を振り返り、今後の対策に役立ててはどうかと思えます。各企業の問題点や、困ったことなどを解決する場として、この「意見交換会」をご利用戴ければと思えます。

新型インフルエンザの対応についてご心配のある企業は、どうぞ振るってご参加下さい。

日時 7月13日 14時～17時

場所 永田町 TBR 1階 C 会議室

- 内容
- 1 (制度) 新型インフルエンザ対応の組織、連絡体制で機能しなかったこと
  - 2 (ハード) 対応に必要な「物」の問題点
  - 3 (行動) 対応策の実施およびその判断で困ったこと



- 4 国、自治体、マスコミの動きに対する不満
- 5 以上の解決策

アドバイス 三島健二郎、有坂錬成、中軽米重男

参加者 賛助会員に限り、申し込み順6人までと致します。

希望者多数の場合は、状況により次回の開催の検討をいたしたい  
と思います。従って、参加したいが当日都合の悪い方は、その旨  
記載して申し込んでください。

参加決定者に対しては、参加決定通知とともに意見交換に必要な  
アンケートを送ります。

参加者はこの「意見交換会」での発言内容および「アンケート」  
の内容について秘密保護をお願いいたします。

参加費 無料

申込方法 返信メールを起動させ、下記項目をご記入して返信してくだ  
さい

参加希望：企業名・部署名（ ）、参加希望者名（ ）

---

～緊急開催第2弾！！ 新型インフルエンザ対策フォーラム～

『新たなパンデミックに企業はどう備えるか』

安全サポート協会

2009/07/09（木）配信

---

◇ 内容

緊急セミナー第2弾として、「現在の新型インフルエンザ」への対応状況  
や秋以降に懸念される「高病原性の新型」への対策取組みに関して、企業  
からの情報を元に対策の現状と今後の対策の進め方に関するフォーラムを  
開催いたします。

参加企業からの事前情報がベースになりますので、参加者には事前に個人的な見解も含めたアンケートに回答頂き、当日はその回答を基にパネラーの方々による討議を行います。従って「事前アンケート」という形の全員参加の情報交換となります。回答者は所属や氏名などは一切表に出ない運営を致しますので安心してご参加ください。

なお、回答頂いた皆様には「全項目の集計データ」に分析コメントを付けたものを、フォーラム終了後にフィードバックいたします。

- ◇ 対象者 企業の BCP・人事総務担当者、インフルエンザ対策担当者向けです
- ◇ 日時 09年7月24日（金）9時45分～11時30分（9時30分開場）
- ◇ 会場 文京シビックホール（小ホール）
- ◇ 定員 300名（先着順）
- ◇ 参加費 無 料
- ◇ 主催 安全サポート株式会社、株式会社インターリスク総研、日本ユニシス・ラーニング株式会社
- ◇ 後援 NPO 安全サポート協会 三井住友海上火災保険株式会社 東京商工会議所（予定） 新型インフルエンザ対策コンソーシアム（予定）

○ パネラー

株式会社インターリスク総研 研究開発部長 本田 茂樹  
〔プロフィール〕

1977年、現三井住友海上入社。その後、インターリスク総研に出向し医療福祉分野におけるリスクマネジメントに関する調査研究、コンサルティングに従事。近刊の監修に、「防ごう！守ろう！新型インフルエンザ 社員と家族の命を守るために 事業継続のためにできること」「新型インフルエンザ対策マニュアルの作り方」 現在、「病院経営」（産労総合研究所）に「病院個人情報 Q&A」連載中。

日本ユニシス株式会社 CSR 推進部長 多田 哲  
〔プロフィール〕

日本ユニシス入社後、流通業・サービス業システムエンジニア、1995年オープンソフトウェア企画部長、2002年ビジネスコンサルティング統括部長（情報セキュリティコンサルティングなど）、2005年より CSR 推進部長。社内 BCP プロジェクトの責任者、2007年4月より新型インフルエンザ対策を準備。

三井化学株式会社 総務部 主席部員 佐藤 裕紀  
〔プロフィール〕

1986年、三井石油化学工業(株)入社。1997年の他社との合併に際しては、株主総会、社内規則の整備などの担当者として新会社のスタートに貢献。2002年より工場の総務グループリーダー、2008年4月より総務部へ異動し、新型インフルエンザ対策に携わる。

株式会社セブン&アイ HLDGS. 総務部  
グループ渉外シニアオフィサー 成田 庄二  
〔プロフィール〕

1976年、株式会社イトーヨーカ堂入社、滝山店店長から1988年本部に移り、販売関連、総務部門の環境関連、渉外部総括マネジャーを担当、2006年、株式会社セブン&アイ・ホールディングス設立に合わせ事業会社の管理部門を統合したことにより同社に転籍、現総務部グループ渉外シニアオフィサー。環境関連および渉外業務を専門とし、各種事故対応から大規模災害等のクライシスマネジメントを担当。

サラヤ株式会社 (予定)

#### ◇ 参加申込

以下のサイトよりお申し込みください。青い「セミナー概要・申込」ボタンをクリックすると申込みページにアクセスします。(定員になり次第締め切らせていただきます。)

本フォーラムはアンケートの回答の集計を基にパネルディスカッションを行ないますので申し込みの際に必ずアンケートにご回答ください。

受付されると確認メールが送付されます。

サイトアドレス <http://anzen-support.org/>

#### ◇ お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは以下にお願いいたします。

安全サポート株式会社／安全サポート協会事務局

電話：03-3593-5605 Fax:03-3593-5606

メール：info@anzen-support.org

---

～緊急開催第2弾！！ 新型インフルエンザ対策フォーラム～

『新たなパンデミックに企業はどう備えるか』

◇ 内容

緊急セミナー第2弾として、「現在の新型インフルエンザ」への対応状況や秋以降に懸念される「高病原性の新型」への対策取組みに関して、企業からの情報を元に対策の現状と今後の対策の進め方に関するフォーラムを開催いたします。

参加企業からの事前情報がベースになりますので、参加者には事前に個人的な見解も含めたアンケートに回答頂き、当日はその回答を基にパネラーの方々による討議を行います。従って「事前アンケート」という形の全員参加の情報交換となります。回答者は所属や氏名などは一切表に出ない運営を致しますので安心してご参加ください。

なお、回答頂いた皆様には「全項目の集計データ」に分析コメントを付けたものを、フォーラム終了後にフィードバックいたします。

- ◇ 対象者 企業のBCP・人事総務担当者、インフルエンザ対策担当者向けです
- ◇ 日時 09年7月24日(金) 9時45分～11時30分 (9時30分開場)
- ◇ 会場 文京シビックホール (小ホール)
- ◇ 定員 300名 (先着順)
- ◇ 参加費 無 料
- ◇ 主催 安全サポート株式会社、株式会社インターリスク総研、日本ユニシス・ラーニング株式会社
- ◇ 後援 NPO 安全サポート協会 三井住友海上火災保険株式会社 東京商工会議所 (予定) 新型インフルエンザ対策コンソーシアム (予定)

○ パネラー

株式会社インターリスク総研 研究開発部長 本田 茂樹  
[プロフィール]

1977年、現三井住友海上入社。その後、インターリスク総研に出向し医療福祉分野におけるリスクマネジメントに関する調査研究、コンサルティングに従事。近刊の監修に、「防ごう！守ろう！新型インフルエンザ 社員と家族の命を守るために 事業継続のためにできること」「新型インフルエンザ対策マニュアルの作り方」 現在、「病院経営」(産労総合研究所)に「病院個人情報Q&A」連載中。

日本ユニシス株式会社 CSR推進部長 多田 哲

[プロフィール]

日本ユニシス入社後、流通業・サービス業システムエンジニア、1995年オープンソフトウェア企画部長、2002年ビジネスコンサルティング統括部長（情報セキュリティコンサルティングなど）、2005年よりCSR推進部長。社内BCPプロジェクトの責任者、2007年4月より新型インフルエンザ対策を準備。

三井化学株式会社 総務部 主席部員 佐藤 裕紀

[プロフィール]

1986年、三井石油化学工業(株)入社。1997年の他社との合併に際しては、株主総会、社内規則の整備などの担当者として新会社のスタートに貢献。2002年より工場の総務グループリーダー、2008年4月より総務部へ異動し、新型インフルエンザ対策に携わる。

株式会社セブン&アイ HLDGS. 総務部

グループ渉外シニアオフィサー 成田 庄二

[プロフィール]

1976年、株式会社イトーヨーカ堂入社、滝山店店長から1988年本部に移り、販売関連、総務部門の環境関連、渉外部統括マネジャーを担当、2006年、株式会社セブン&アイ・ホールディングス設立に合わせ事業会社の管理部門を統合したことにより同社に転籍、現総務部グループ渉外シニアオフィサー。環境関連および渉外業務を専門とし、各種事故対応から大規模災害等のクライシスマネジメントを担当。

サラヤ株式会社 営業統括本部 公衆衛生事業部次長 鎌倉 直樹

[プロフィール]

1994年 東京サラヤ株式会社入社。公衆衛生・労働衛生のクライアントを中心に、約10年間の営業職を経て、2004年サラヤ株式会社へ出向、転籍。現在は、国内セールス戦略・プロモーション全般を統括。新型インフルエンザにおいても、セールス・プロモーション全般を主幹。顧客目線での積極的なトータル提案を実現。また、雑誌・WEB双方にて展開する、公衆衛生・疾病対策のための情報ツール「感染と予防」では編集長を務め、異業種交流も多数。企業理念は「衛生」「環境」「健康」。

◇ 参加申込

以下のサイトよりお申し込みください。青い「セミナー概要・申込」ボタンをクリックすると申込みページにアクセスします。（定員になり次第締め切らせていただきます。）

本フォーラムはアンケートの回答の集計を基にパネルディスカッションを行ないますので申し込みの際に必ずアンケートにご回答ください。  
受付されると確認メールが送付されます。

サイトアドレス <http://anzen-support.org/>

◇ お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは以下にお願いいたします。  
安全サポート株式会社／安全サポート協会事務局  
電話：03-3593-5605 Fax:03-3593-5606  
メール：info@anzen-support.org

---

【最終案内】～緊急開催第2弾！！ 新型インフルエンザ対策フォーラム～  
『新たなパンデミックに企業はどう備えるか』

安全サポート協会  
2009/07/21（火）配信

---

◇ 内容

緊急セミナー第2弾として、「現在の新型インフルエンザ」への対応状況や秋以降に懸念される「高病原性の新型」への対策取組みに関して、企業からの情報を元に対策の現状と今後の対策の進め方に関するフォーラムを開催いたします。

参加企業からの事前情報がベースになりますので、参加者には事前に個人的な見解も含めたアンケートに回答頂き、当日はその回答を基にパネラーの方々による討議を行います。従って「事前アンケート」という形の全員参加の情報交換となります。回答者は所属や氏名などは一切表に出ない運営を致しますので安心してご参加ください。

なお、回答頂いた皆様には「全項目の集計データ」に分析コメントを付けたものを、フォーラム終了後にフィードバックいたします。

- ◇ 対象者 企業のBCP・人事総務担当者、インフルエンザ対策担当者向けです
- ◇ 日時 09年7月24日（金）9時45分～11時30分（9時30分開場）
- ◇ 会場 文京シビックホール（小ホール）

- ◇ 定員 300名（先着順）
- ◇ 参加費 無 料
- ◇ 主催 安全サポート株式会社、株式会社インターリスク総研、日本ユニシス・ラーニング株式会社
- ◇ 後援 NPO 安全サポート協会 三井住友海上火災保険株式会社 東京商工会議所 新型インフルエンザ対策コンソーシアム

○ パネラー

株式会社インターリスク総研 研究開発部長 本田 茂樹  
〔プロフィール〕

1977年、現三井住友海上入社。その後、インターリスク総研に出向し医療福祉分野におけるリスクマネジメントに関する調査研究、コンサルティングに従事。近刊の監修に、「防ごう！守ろう！新型インフルエンザ 社員と家族の命を守るために 事業継続のためにできること」「新型インフルエンザ対策マニュアルの作り方」 現在、「病院経営」（産労総合研究所）に「病院個人情報 Q&A」連載中。

日本ユニシス株式会社 CSR 推進部長 多田 哲  
〔プロフィール〕

日本ユニシス入社後、流通業・サービス業システムエンジニア、1995年オープンソフトウェア企画部長、2002年ビジネスコンサルティング統括部長（情報セキュリティコンサルティングなど）、2005年より CSR 推進部長。社内 BCP プロジェクトの責任者、2007年4月より新型インフルエンザ対策を準備。

三井化学株式会社 総務部 主席部員 佐藤 裕紀  
〔プロフィール〕

1986年、三井石油化学工業(株)入社。1997年の他社との合併に際しては、株主総会、社内規則の整備などの担当者として新会社のスタートに貢献。2002年より工場の総務グループリーダー、2008年4月より総務部へ異動し、新型インフルエンザ対策に携わる。

株式会社セブン&アイ HLDGS. 総務部  
グループ渉外シニアオフィサー 成田 庄二  
〔プロフィール〕

1976年、株式会社イトーヨーカ堂入社、滝山店店長から1988年本部に移り、販売関連、総務部門の環境関連、渉外部総括マネジャーを担当、2006年、株式会社セブン&アイ・ホールディングス設立に合わせ事業会社の管理部門を統合したことにより同社に転籍、現総務部グループ

ブ渉外シニアオフィサー。環境関連および渉外業務を専門とし、各種事故対応から大規模災害等のクライシスマネジメントを担当。

サラヤ株式会社 営業統括本部 公衆衛生事業部次長 鎌倉 直樹  
〔プロフィール〕

1994年 東京サラヤ株式会社入社。公衆衛生・労働衛生のクライアントを中心に、約10年間の営業職を経て、2004年サラヤ株式会社へ出向、転籍。現在は、国内セールス戦略・プロモーション全般を統括。新型インフルエンザにおいても、セールス・プロモーション全般を主幹。顧客目線での積極的なトータル提案を実現。また、雑誌・WEB双方にて展開する、公衆衛生・疾病対策のための情報ツール「感染と予防」では編集長を務め、異業種交流も多数。企業理念は「衛生」「環境」「健康」。

◇ 参加申込

以下のサイトよりお申し込みください。青い「セミナー概要・申込」ボタンをクリックすると申込みページにアクセスします。（定員になり次第締め切らせていただきます。）

本フォーラムはアンケートの回答の集計を基にパネルディスカッションを行ないますので申し込みの際に必ずアンケートにご回答ください。

受付されると確認メールが送付されます。

サイトアドレス <http://anzen-support.org/>

◇ お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは以下にお願いいたします。

安全サポート株式会社／安全サポート協会事務局

電話：03-3593-5605 Fax:03-3593-5606

メール：info@anzen-support.org

---